

上田市議会議員
いしあひ 石合ゆうた
市政報告です。



新年あけましておめでとうございます。上田市議会議員・石合（いしあひ）ゆうたです。災害が多かった昨年でした。新しい年が「災」い転じて「福」となす一年に、なりますことを切に願います。

12月議会では、本年夏に間に合うための小中学校・保育所等へのエアコン設置費用計上

や入札制度の見直しなどについて説明があり可決しました。必要な対応をスピーディに行うことは積極的に応援します。

■「上田市政策研究センター」について

議会初日の提案説明で土屋市長は新年度から「上田市政策研究センター」設置や組織改正を行う方針を示しました。

重要政策について、専門的な人材の意見を取り入れた政策づくり、政策立案につなげると

し、庁内各課との連携や長野大学などとの共同研究も検討するとしています。

県内では中野市や駒ヶ根市が先行して行っています。

いずれも若手職員と市民が将来のまちづくりや重要課題に対して討議するものです。民間委員の選定のあり方や立ち上げに際しての目的・ビジョンの共有化などが課題です。

3月議会に市側から関連議案の形で示される見通しですが、「政策提言集団」としての議会の役割もますます磨いていく必要があります。

■12月 一般質問

▼発達障害の方への支援▲

【質問の背景】：子どもだけではなく大人の発達障害への支援も重要です。上田市

は相談窓口として、平成22年から上田市発達相談センターが開設されています。

0歳―18歳の子どもと家族が相談・支援対象とされていますが、この年齢を引き上げる必要があると考え、質問しました。

Q 上田市発達相談センターの利用実績と課題は何か。

A 平成22年の開所以来、個別相談、親子教室や保護者のための学習プログラム、講演会や支援者向け研修会等を実施してきた。

相談件数については、平成22年度は506件に対し、年々増加し、平成29年度は1,896件と開所時の約3倍になっている。

特に、幼稚園、保育園、小中学校や関係機関が連携することで、一貫した支援が行われるようになってきた点も成果の一つであると認識する。

課題は、子どもの発達障がいに対応できる専門職の養成と確保、また上小圏域の療育の場である児童発達支援センターも定員を超えており、今後、関係機関でどのような体制を作るのかといったこと。

Q 視察に行った滋賀県彦根市では概ね39歳までの子ども・若者を対象に相談・支

援を行う施設を開設しており、大学生の年代の相談者が多いとお聞きした。上田市の発達相談センターは0歳―18歳の子どもと家族が相談・支援対象だが対象年齢を拡大する考えはどうか。

A 対象年齢を18歳までとしているのは、子どもへの支援とともに、特に、子育てに難しさを感じている保護者への支援が大変重要であるとの考えからである。

発達相談センターの対象年齢については引き上げは行わず、子どもとその保護者への支援を充実させ、大人になったときに自立した生活に送れるようこの時期の支援についてさらに充実させるとともに、関係機関

▼体の性と心の性が一致しない方への支援と人権▲

【質問の背景】：体の性と心の性が一致しない方（トランスジェンダーの方）を含むLGBTの方々は人口の7・6%から8%、比率にすれば左利きの人やAB型の人と同じぐらいいらっしゃると思われる。上田市としても共感力、市民力を掲げる市長のもとダイバーシティをめざすとしていることから、このLGBTの方々への支援と人権教育を行うことを求めました。

Q LGBTを人権教育に取

り入れることの重要性に對する教育長の見解はどうか。

参加等。関係団体と連携をとりながら、学校、家庭、地域、企業、職場などあらゆる場面で、LGBTを含む人権教育を引き続き推進していきたい。

A 市内小中学校では、図書館や保健室にLGBT関連の書籍を用意したり、人権学習の一環としてDVDや当事者の講演からLGBTについて学び、理解を深めるための導入が始まっている。

Q 同性のパートナーとして認識している関係であつても、保険金の受け取りや携帯電話の家族割りなどに際して経済的不利益を被っている現状がある。公的書類があるれば受けられるサービスも増えていることから、自治体の中には環境改善に向けてパートナーシップ宣誓書や受領証を発行している事例もあるが、上田市と業人権教育連絡会」が開催する講演会やセミナーへの

A (市長) 同性カップルの関係を自治体が公に証明するパートナーシップ制度は、平成27年に渋谷区と世田谷区で始まり、今年8月現在、全国で9自治体が導入しているが、制度運用上の内容も様々である。

上田市人権施策基本方針で掲げる基本理念「一人ひとりの人権が尊重される社会を実現する」ためには、LGBT当事者達の生きづらさを、少しでも解消していくことは必要なことであり、多様な性を認め、そして理解するという、個人個人の意識が、不可欠である。パートナーシップ制度の導入は、市民への教育・啓発を推進し、理解の深まりの中でということであり、現在のところ制度化につい

ては、想定していないが、更に研究を進めるように指示をした。

▼提言が一步前進!▲

私は前9月議会で公共交通を所管する担当課の設置と専門人材の登用を求め、決算特別委員会でも附帯意見として提出された経過があります。上田市の新年度からの体制の中で従来都市建設部管理課の交通担当政策幹の配置と係の配置だったものが、「交通政策課」にしていく方向が示されました。具体的には今後の議論ですが、一步前進です。行政にとって重要な「継続性・一貫性」の面からも、新しい体制のもとで上田市の交通政策が進んでいくようチェック・提言致します。

10月 11月 12月

10月2日 総務文教委員会、一般会計決算特別委員会全体会
 10月3日 上田市人権のつどい
 10月4日 本会議、総務文教委員会
 10月6日 神科小学校運動会、兩宮処凜さん講演会
 10月8日 神科商工振興会親睦会
 10月9日 森林・林業・林産業活性化議員連盟研修
 10月10日 ポートランドに学ぶエネルギー学習会
 10月12日 東京上田会秋の集い（東京）
 10月13日 馬術秋季県大会（市民の森馬術場）
 10月14日 上野が丘地区運動会
 10月15日 神科防犯・防災部会視察（新潟県糸魚川市）
 10月16日 議員クラブ会事業（菅平アリーナ等視察）
 10月20日 上野が丘公民館まつり
 10月22日 出前報告会（上田市女性団体連合会）、井戸端会（石合ゆうた市政報告）
 10月23日 議会報告会（上野が丘公民館）
 10月24日 農政議連研修
 10月25日 ハンセン病療養所訪問交流事業（県事業、東京）
 10月28日 国道18号バイパス長野国道事務所要望活動、上田市東御市真田共有財産組合議会

11月1日 上田市社会福祉大会
 11月3日 砥石米山城祭り（実行委員で参加）
 11月4日 菱山南帆子講演会
 11月5日 地域づくり工房財政講座（松本市）
 11月8日 総務文教委員会車座集会「上田市のスポーツ振興について」
 11月9日 上小地区労働組合会議定期大会
 11月10日 神科小祭り、城下未来会議健康シリーズ講座、県教育研究集会
 11月11日 発達でこぼこ相談会
 11月13日 上田市戦没者追悼式
 11月15日 関東甲信越静社会教育研究集会（長野市）、馬術・増田真七海選手報告会
 11月16日 農政議連現地研修・JA懇談会
 11月18日 神科ソフトボールリーグ納会
 11月20日 NTT 労組退職者会総会、ま〜ゆみん家の家打ち上げ
 11月21日 上田市功労者表彰式
 11月23日 あさつゆ収穫祭お手伝い、学童保育所もちつき、地域マップ作り
 11月24日 上田乗馬倶楽部忘年会
 11月25日 参議院議員又市征治講演会（長野市）
 11月26日 12月議会開会
 11月27日 鉄道退職者の会総会、新人議員勉強会
 11月28日 発達障害についての聞き取り、上田市民アクション
 11月29日 千曲バス労働組合定期大会

12月1日 環境をよくしたいひと大集會
 12月2日 上田市若年健診
 12月3日 一般質問
 12月4日 一般質問（石合登壇）
 12月5日 一般質問
 12月6日 軽積載車納入式
 12月7日 総務文教委員会審査
 12月9日 多文化交流フェスタ報告会、大久保自治会忘年会
 12月10日 大久保柏寿会忘年会、部落解放県民共闘総会（長野市）
 12月13日 神科まちづくり委員会行政懇談会
 12月14日 辺野古土砂投入抗議街頭宣伝（長野市）
 12月16日 金井自治会若草文庫絵本展示会
 12月17日 12月議会最終日
 12月19日 日朝上小地区の会総会
 12月22日 信州市民アクション全体会
 12月31日 大久保柏山武事神社二年詣り



▶地域のご要望をお聴きすることがすべての活動の基本です。



▶農政議連の研修で東塩田選果場を訪問しました。新型設備も見学させていただきました。



▶今年度は従来型に加え、出前報告会、委員会ごとのテーマ別車座集会を実施。



▶10分団、12分団の軽可搬車、19分団のポンプ車が更新されました。訓練やあつてはならない有急の際の活躍が期待されます。



▶社会運動家の菱山南帆子さんを迎えた講演会。前向きにがんばる力をいただきました。



▶砥石米山城祭り：実行委員として参加させていただきました。武者仮装は望月六郎と山本勘介をやらせていただきました。

い申し上げます。年もちり込みに期待します。本もよろしくお願

切りに期待します。本もよろしくお願

若い視点で市政に

相談相手として、

ます。皆様のよき

いてほしいと思

で、皆様の声を聴

く地域に飛び込ん

議員には、とにか

のたために若い石合

域の諸課題の解決

る今日の課題、地

た。上田市が抱え

なりまし

お世話に

たいへん

皆様には

昨年

六川甲子雄



共同代表あいさつ

六川甲子雄